



県内町村初!!
議会独自のウェブサイトを開設しました

世界中のニュース等がSNSでリアルタイムに発信され受け取る時代。開成町議会は、「情報を迅速に届けたい」「議会から一方的に議会活動を発信するのではなく、議員から話しかけたい、議員の言葉で発信したい」という想いを実現する取組みとして、「見る」広報(ウェブサイト)へ変革しています。

「見る」ウェブサイト

見やすく
楽しい!

ウェブサイトは「読む」から「見る」魅せる時代へ

point 1 多様な動画を取り入れた「見る」ウェブサイト

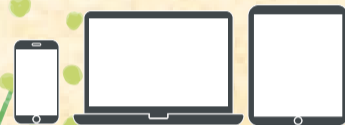
point 2 「見やすさ、分かりやすさ、探しやすさ」を重視し、2クリックで得たい情報にたどり着くウェブサイト

point 3 全ての人に優しい「ユニバーサルデザイン」のウェブサイト
※色の組み合わせにより視覚のバリアフリー化を実現しており、一般質問の録画配信では字幕をつけています。

point 4 キッズページを新設し、小学生(中・高学年)でも楽しみながら「議会」を知り身近に感じてもらえるウェブサイト
※町議会体験ツアー・町議会Q&Aなどのコンテンツがあります。



キッズページもあるよ!



いろんなデバイスからご覧いただけます!



ウェブサイトQR

令和4年
11月1日発行
No.212

開成町議会 ギカイ

だより

開成町議会の広報

開成町議会の広報は、見る「ウェブサイト」と読む「議会広報紙」の両輪で開かれた議会を追求し続けます。

令和4年5月1日発行の210号から、見開き一枚のタブロイド判に紙面変更しました

紙(広報紙)で伝えることが相応しい内容と、ウェブサイトにおいて「動画」で迅速に伝える内容を、しっかりすみ分けしています。

町民の皆様がまずは手に取り、1ページめくっていただくことを意識し、タブロイド判の紙面を生かした、A4判ではできなかった紙面構成としています。

point 1 各議員の一般質問内容は簡潔に掲載し、その代わりとして、随所に録画配信QRコードを貼り付けています!

point 2 令和4年5月1日号(210号)では、見開きとなる2・3ページの枠を取り払い、中央に議員の写真を配置し、紙で伝えることが効果的である予算質疑の内容を紙面いっぱいに掲載しました!

point 3 令和4年8月1日号(211号)では、6月19日に開催した日曜議会において、議会初となる託児サービスを実施したことを、トップページ(第1面)を横に大々的に掲載しました!



紙の広報は「議会の想い」を凝縮した世界へ

「読む」 広報「ギカイ」だより

読みやすく
楽しい!

令和3年度の 決算質疑で 各議員が 注目した 事業とは！



よした としろう
吉田 敏郎 議長



ささき のぼる
佐々木 昇

水道料金の改定はあるのか

「開成町水道事業経営戦略」の中に令和4年度に料金の見直しと記載されているが、令和3年度はどのような検討が行われたのか。新型コロナウイルスの影響を受け状況が変わっている中で値上げをすることは慎重に考えなければいけない。そのあたりは時勢を反映した中で、料金改定を考えていくことになっている。

【その他の質疑】

- ・学習スペースの設置について
- ・地域集会所の建て替えへの検討状況は
- ・新たなふるさと納税への取組みは
- ・開成町駅前窓口コーナーについて
- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付費補助金の積算は妥当か



たいけい まさひろ
武井 正広

新庁舎整備5年間の総額は町民プラザの活用は

○新庁舎整備事業費総額&町民プラザ活用は。 5年間の新庁舎整備事業費総額は。 審旧庁舎解体等を含め 31 億 3,542 万円。 1階町民プラザは阿波おどり展示など2件程しか活用されず親しまれる状況ではないが。 審町民プラザを活用する展示等の企画を出してほしいと啓発はしている。活用してほしい。 ○高齢者介護の対応体制は万全か。 審町役場福祉介護課や地域包括支援センターの人員体制は問題無かったか。 審地域包括支援センターについては増員予定だったが、予定どおり進まなかった。引き続き職員の確保に向け動いている。

【その他の質疑】

- ・駅前通り線の進捗は順調か
- ・1市5町ごみ処理広域化の検討状況等は



まえだ
前田 せつよ

図書書の充実を

審教育教科外運営関係費図書購入費について 文中中学校は基本標準冊数に達していないが。 審部活動の費用に早く消費されて、書物を揃えるまでに達していない現状である。 審図書購入はどう考えているのか。 審他の方法も含めて考え、蔵書に努めたい。 審電子図書の導入も見据え、デジタルブックも同様に考えるべきである。見解を問う。 審先行して電子図書導入の調査研究をし、その中でデジタルブックも検討できればと思う。

【その他の質疑】

- ・学校教育課、災害共済給付金（昨今ニュース報道がある「バス置き去り事故」対策は万全か）
- ・消防費、災害対策推進事業費について問う
- ・介護予防「閉じこもり予防」委託事業について

GIGAスクール構想の成果は

審小・中学校では文部科学省が掲げるGIGAスクール構想により1人1台のタブレットが配られ、ICT機器を効果的に活用するためにカリキュラムコーディネーターやICT支援員が配置された。これによって、どのように子どもたちの授業が変わったか。また、教職員への研修は。 審タブレットを使ったICTを活用した事業がより増え、子どもたちの活動はかなりの頻度で上がっている。教職員は研修等を通して技術力の習得、キ一位置関係の利用方法、活用の幅を広げ、カリキュラムコーディネーター、ICT支援員等の活動を通して、技術知識は明らかに向上していると認識している。



ほしの よういち
星野 洋一

町債または基金の使用判断は

審基金を使うか、町債を使うか、その判断の考えは。 審将来の負担を考えれば基金があれば活用する。 町債はその後の地方交付税措置で町債の一部を賄う。全体としてその時の財政状況によって総合的に考えた予算措置である。

審令和3年度、新型コロナの影響をどう総括するか。 審様々な事業やイベントが中止、縮小、延期に追い込まれたが、町民のために必要な事業を行ってきたと評価している。 学校関係では活動の内容を工夫し、少しでも子どもたちに思い出を作る機会を与えた。また、学力を深める活動を学校全体で取り組んだ。



いのうえ みつし
井上 三史

地球温暖化防止を全力で！

審低炭素で地球に優しいエネルギー社会実現のためにということで、392万円と、約400万円弱の支出が掲載されている。400万円でカーボンニュートラルに向けた、令和3年度CO2の削減目標が達成できたのか。 審目標は高く設定した。車であたり家であたり、そういったところから地球温暖化を防止していかうといった取り組みを町では推進をしている。従って、目標達成といったところでは、まだなかなか難しい部分があるが、まずはこういった活動を展開していかうといった段階である。

【その他の質疑】

- ・町民主体の政治と協働を進める町
- ・新型コロナ関係
- ・健康保険レセプト関係
- ・地域防災計画策定事業等



やまもと けんいち
山本 研一

町民センター図書室の利便性向上は？

審町民センター図書室の利便性向上のため、図書のインターネット予約サービスを導入したとのことであるが、利用者の反応はどうか。 審特に利用者の声を聞いてはいるが、昨年6月からネット予約を開始したところ、全体の予約件数の約64%を占めており、一定の成果があったと考えている。 審利便性の更なる向上について、今後の課題はないか。 審電子図書の導入が今後の課題になると思うが、調査と研究をさせていただきたい。

【その他の質疑】

- ・「県西地域2市8町プラごみゼロ共同宣言」の具体的な取組内容と今後の展開について
- ・認知症サポーター養成講座の取組内容



いしだ しろう
石田 史行



いのうえ しんじ
井上 慎司

徹底Check！

審熱盛審議！**税金と使途**

審滞納繰越分の徴収率が前年度徴収率 58.7% と比べ 8.3% 増。この大きな要因は。 審差押え動産を換価処分したことが大きく影響している。差押え換価は開成町では初である。 審地方消費税交付金のうち 2 億 1,218 万 3,000 円が社会保障財源だが、年金・医療・子育て・介護の社会保障 4 経費への配分は。 審医療介護の関係で 4,863 万 6,000 円、子育ての関係で 1 億 6,354 万 7,000 円の配分。 審庁用自動車管理費の中で前年度比で大幅な増額項目の理由は。 審燃料費の高騰と、車検が 11 台重なったことで修繕費と保険料が前年度比で増額している。

【その他の質疑】

- ・プレミアム商品券について
- ・給食費の集金方法について等



ゆかわ ようじ
湯川 洋治

スピード感をもって！

審駅前通り線新橋（仮称）予備設計業務委託料について、建設についての見通しは。 審現在の予定では、令和7年ごろ着工を予定している。 審橋りょうの部分については、早めに行ってほしいが、3年の期間が必要なのか。 審橋の建設に当たっては、若干住宅地も掛かってしまうので、建物等を動かすには時間がかかってしまう。 審ローン購入費について、防災訓練で実際に飛んでいるところや映像を見せていただいたが、防災上大変有効な手段だと思う。1台対応だが、故障等を考慮し2台必要では。 審現在1台だが、今後の広がりをお考えがあれば考えていく。

決算は正確であり、健全な財政運営がなされている



田中章 代表監査委員 山下千津子 監査委員(議会選出)

令和3年度一般会計、特別会計、企業会計の歳入歳出決算及び基金の運用状況並びに財政の健全化について、令和4年6月から8月まで延べ8日間にわたり審査した結果を監査委員の意見として町議会に報告しました。意見の概要は次のとおりです。

〈歳入歳出決算の意見〉

令和3年度開成町一般会計歳入歳出決算、特別会計歳入歳出決算及び企業会計決算の計数は正確であると認められる。 歳入から歳出を差し引いた額は一般会計で5億7千32万9千円、実質収支額は5億2千812万4千円である。なお、実質単年度収支額は6億5千714

万9千円であり、過去3ヵ年平均に比べて約10倍である。また、各特別会計の実質収支は、良好な財政状況にある。企業会計では、事業の経営状況及び財政状況を適正に表示している。

〈基金の運用状況〉

17基金の管理・運用は適切で、基金の現在高は収支の金額と一致している。

〈財政の健全性〉

令和3年度一般会計、特別会計、企業会計の決算に基づく財政の健全化比率及び資金不足比率は、関係法等の規定に基づき算定され、適正に作成されていると認められる。

(1) 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率は、財政赤字がない。

また、健全化基準に比して良好な比率である。

(2) 企業会計における資金不足比率は、健全化基準に比して問題ない比率である。

※決算審査意見書等は、町ホームページでご覧いただけます。→



令和4年開成町議会7月随時会議議案審議結果						
提出	議決日	議案名	審議結果	山下千津子	武井正広	前田せつよ
町長	7月25日	財産の取得について(令和4年度開成南小学校児童用木製ロッカー一購入事業)	可決	○	○	○
		令和4年度開成町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○
		令和4年度開成町給食事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○

★吉田敏郎議長は採決に加わらない。○は賛成した者 ●は賛成しなかった者「除」は除斥「欠」は欠席

PICK UP

議案第35号 財産の取得について(令和4年度開成南小学校児童用木製ロッカー購入事業)の内容は…

開成南小学校の各児童の手荷物、体操服及び楽器などの収納スペースが不足し、廊下や空き教室等を収納スペースとして活用していましたが、近年の児童数増加により十分な収納スペースの確保が困難になったため、既存のロッカーにそれぞれ一段ずつ増設する内容です。総額1,859万円と高額であるため、なぜ、高額であるのか等が審議の中心でした。購入するロッカーは、日本産の木材で作られており、また、既存のロッカーに寸法等を合わせるなどから、1,859万円となると町から説明がありました。今後も、児童数が増える傾向のため、ロッカーのみの購入で良いかなどの質問も出しましたが、現在のところ物品備品関係で極端に不足しているものはないとの回答がありました。審議の結果、全員賛成で可決しました。

PICK UP

議案第36号 令和4年度開成町一般会計補正予算(第4号)の内容は…

地方創生推進交付金を活用した、地域交通事業者燃料価格高騰対策緊急支援金(地域の足となる地域公共交通の維持確保を図るため、町内に路線を持つ一般乗合バス事業者、町内を営業区域に含むタクシー事業者に対して燃料費の高騰分を補助するため74万2千円増)や給食事業特別会計繰出金(物価高騰による学校給食費を補完するため745万2千円増)等について審議しました。

令和4年開成町議会9月定例会議議案審議結果			
提出	議決日	議案名	審議結果
町長	9月14日	決算認定について(一般会計)	認定
		決算認定について(国民健康保険特別会計)	認定
		決算認定について(介護保険事業特別会計)	認定
		決算認定について(給食事業特別会計)	認定
		決算認定について(後期高齢者医療事業特別会計)	認定
		決算認定について(駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計)	認定
		決算認定について(水道事業会計)	認定
		決算認定について(下水道事業会計)	認定
		令和3年度開成町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
		令和4年度開成町一般会計補正予算(第5号)	可決
		令和4年度開成町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決
		令和4年度開成町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
		令和4年度開成町給食事業特別会計補正予算(第2号)	可決
		令和4年度開成町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決
		令和4年度開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決

★9月定例会議での議案審議は、議長を除く10人の議員全員賛成で同意・可決・認定をしました。

9月定例会議において、次の常任委員会が 所管事務調査報告を行いました。

○総務経済常任委員会
調査の件名:「後退用地等の取り扱いについて」

現地視察や近隣自治体の視察及び実務の専門家との意見交換会も含めて、計10回の委員会を開催し、鋭意委員間討議を行った結果、町に提言を行いました。

詳細はこちら→

○教育民生常任委員会
調査の件名:「高齢者の福祉行政に関する実情と今後のあり方について」

町内の老人クラブ代表・開成町民生委員児童委員協議会役員・開成町社会福祉協議会事務局等との勉強会を行い、福祉行政の実情について聴き取りを行うなど計13回の委員会を開催し、町に提言を行いました。

詳細はこちら→

しもやま ちづこ

下山 千津子

女性が活躍するまちづくりのために



多様化する地域課題を解決するためには、自治会における女性役員の割合を高めることが重要である。先進事例を学ぶ講座の開設は。

令和4年度、町内14自治会の役員140人中22人が女性で、15.7%の比率は高いとは言えない。「女性視点の防災」「男女共同参画の視点に立つ地域づくり」など女性向けの講座を開催したが、今後も継続していく。

町の各種審議会等への女性登用率を上げていく考えは。

令和4年4月現在25.6%であるが、令和7年度までの目標を40%として取り組む。一般公募の5つの協議会は約40%でお願いしている。

子育て・教育

ささき のぼる

佐々木 昇

新学習指導要領への取組みは順調か



ICTを活用した教職員の働き方改革の推進策は。

校務用及び教務用ネットワークのセキュリティを担保した上で、ネットワークの一元化を進め、これまでの作業をシームレスに行うことができるよう取り組んでいく。

ネットワークの一元化はスピード感をもって進めてもらいたい。

本町では、混合端末のリース契約期間が令和8年8月末を予定しているため、その時期を一つのめどとし、国の事業などと連携しながら新たなシステム導入に向けた計画の位置づけや配置の検討を進めていきたい。

たけい まさひろ

武井 正広

本町の学校教育における今後の諸課題を問う



令和5年度から中学校部活動の地域移行が始まるが、現状や課題は。

検討を開始したばかりであり、先進事例を参考にしながら生徒たちにとってより良い部活動の在り方の構築に向け慎重に丁寧に検討していく。

文命中学校では、地域移行のような地域の方が積極的にサポートしていただいている運動部の事例があるがどのように考えるか。

できるだけ地域人材を活用させていただきたいが研究段階である。

給食無償化は難しくても半額や牛乳代等の一部補助へ町長の考えは。

今後のことは、新しいリーダーが判断し進めていく。今私は考えてない。

ほしの よういち

星野 洋一

通学路における開成駅南側交差点の横断方法について問う



平成29年4月の通学路を変更したその後、交差点横断時の危険性の検討結果は。

通学路全般に関わる安全性の確認や検証作業については、開成町通学路交通安全プログラムによる合同点検により実施している。

児童の日頃の交差点の横断状況をどのように把握しているのか。

毎月1日及び15日に実施している登校指導日の町内パトロールで安全確認を実施。見守り活動のボランティアの情報提供や開成南小学校学校運営協議会で地域と学校が連携して意見交換を行っている。

安全安心

やまもと けんいち

山本 研一

大雨の備えについて町の考えを問う



大雨の備えについて町の考えを問う。

過去の溢水箇所などの水路を重点に、町関係職員及び町消防団による警戒活動をはじめ、指定避難所の開設や、災害発生前に全職員体制で応急対策活動に当たることになっている。

災害時の備えに関して、消防団は欠かすことができないと考えるが。

火災の消火活動だけでなく、風水害など多数の動員を必要とする大規模災害時には、警戒活動、災害防御活動、避難誘導など、町民の安心と安全を守るという非常に重要な役割を消防団は持っている。

いしだ しこう

石田 史行

高齢者世帯の見守り策の充実を問う



緊急通報装置について、子どもと一緒に暮らしていても、子どもは日中フルタイムで働いていて、日中は高齢者夫婦二人きりになる、あるいは一人きりになる「日中独居」という場合、今の実施要綱では利用したいと思っても利用できない。見直しが必要と考えるが。

これから更に高齢者世帯が増えていくという現状を踏まえて、対象者の拡大、真に必要な方が利用できるように検討をしていきたい。どういう方を日中独居と定義づけていくのがポイントになってくるため、他の自治体の取組みを調査研究させていただきたい。

いのうえ しんじ

井上 慎司

暮らしを支えるための家計負担軽減策を問う



年末年始をまたぐ形でのプレミアム商品券の実施についての考えは。

生活支援と地域経済の活性化のため今年度中の実施を予定している。

給食の品質を保った上で、給食費保護者負担額の現行水準の維持を。

急激な物価高騰への対応や経済的支援を要する世帯への補助など、国の交付金の積極的な活用などにより、適切に対応していく。

小児医療費助成制度の所得制限撤廃と高校3年生までの拡充を。

前向きに検討していきたい。来年度の予算編成までにはきちんと結論を出し、答えを皆さんにお示ししたい。

都市機能・景観

いのうえ みつし

井上 三史

豪雨に備えて用水路及び側溝の整備状況を問う



水路の整備計画について。

第五次総合計画前期基本計画の水路整備事業年次表にて、幹線水路6箇所を対象としている。

町道側溝の維持管理について。

毎月2回の定期的パトロール、業務で現場に向かう際のパトロール、地域から寄せられる情報を基に、道路側溝等の維持管理をしている。

水路に関する自治会要望への対応について。

要望が多くなっている状況を踏まえ、一層対応に努める。

自治体経営

ゆかわ ようじ

湯川 洋治

町長の3期目の総括と4期目への考えを問う



3期目の総括は。

第五次総合計画の実現を目指し、町政運営に向き合ってきた。東日本大震災の直後に町長に就任したことから防災拠点となる役場庁舎の重要性を再認識し、新庁舎の建設に取り組んだ。駅前通り線周辺地区土地区画整理事業の事業認可を取得し、着実に業務を進めている。

4期目への考えは。

次期総合計画は新たなリーダーのもと進められていくことが町のさらなる発展につながると考えている。

まえだ

前田 せつよ

公共施設の維持管理を問う



近年の猛暑は生命の危険に及ぶ。体育館を利用するためには、エアコン設置が喫緊の課題である。子どもの生命を守る教育環境の充実と災害時の指定避難所であることも考慮し、体育館にエアコンの設置を。

必要性を十分に協議し、次期総合計画への位置づけを検討していく。

次期総合計画では早くとも3年以上も先になる。前倒しの考えは。

緊急性が高ければ考えるかもしれないが、今は運用で調整している。

公共施設において、男性トイレにもサニタリーボックスの設置を。

今後、検討していく。

新車・中古車・買取・車検・点検・板金・保険代理店



地域密着！迅速な対応！！
笑顔を決やさない
お店を目指しています。

くるまのこなら

株式会社 坪井オート商会



☎ 0465-83-4734

開成町みなみ5-3-6

営業時間 8:30~17:00 / 定休日:日・祝日・偶数月第一土曜日



議員の訃報について

茅沼 隆文議員(享年76歳)が、令和4年8月30日にご逝去されました。

平成19年4月に町議会議員に当選後、常に議員の先頭に立ち、より良いまちづくりのために議会をけん引し、議長としても6年の長きにわたり、強いリーダーシップで議会を取りまとめ、議会改革に尽力されました。

ここに哀悼の意を表し、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

植物インクと再生紙を使用しています。